



6月園だより

第一早蕨幼稚園
園長 生田 増美



5月中旬、沖縄県が梅雨入りしたというニュースが入りました。岡崎市も雨が続いたり、急に暑い日になったりと、不安定な気候に、風邪気味の子も増えています。先日の健康診断の際に、園医の先生からコロナが少し増えてきていること、最近は咳などの後遺症が長く残る傾向になってきていること等の情報をいただきました。これからも、病気に負けない強い身体になるよう体力作りをし、元気に遊んでいきます。



パパの目、ママの目、いろんな目 パート2

先月の園便りで、保育園に4月から通い始めた孫の様子を書かせていただきました。2ヶ月経ち、保育園に行くこと、お母さんと離れることには「仕方がない」と納得したようで、朝のいやいやは収まったようです。しかし、その分、家での自己主張は強まり、イヤイヤ期の再来。思うようにいかないと大暴れ。やれやれの第2弾が始まっています。これまた仕方がないことだとも思います。園が楽しくても、子どもだって疲れる時もあります。その子なりに頑張っている時もあるでしょう。「家で思いの丈を出し切って、泣いたり暴れたりできる子は幸せだね」と言うと、単純な息子は「そうか！そういうことか」と納得した様子。そして、過剰に心配していたじーじ（夫）も「今日、迎えに行くと大変だったんだよ。キャーって喜んで走ってきて、飛びついてきたんだから・・・」どうやら心配性のじーじのご機嫌も直ったようで一件落着？です。それぞれの子どもの育ちと、まわりの大人の気持ちもあふれる日々です。慌てず焦らず、子育てを楽しんでしていきたいものですね。





パパの目、ママの目、いろんな目 パート3

私事が続いて申し訳ありませんが、ほんの少し、嫁自慢です。彼女は、掃除や整理整頓は多分苦手、ゲームやのんびりが大好きです。育休中には大型バイクの免許をとって高速をぶっ飛ばすアクティブな女性です。特技は、お菓子作りが上手なこと。ご飯は多少手をぬいても家がちらかっても、子どもが楽しいと思うことは徹底して付き合うこと・・・です。私が上手にできなかったことをやってくれていて、孫は幸せだなあと思うのです。

さて、息子や嫁が写真のアプリ？を使って、ちよくちよく孫の写真を送ってきてくれます。先日、何気なく過去の写真を見ていたところ、見落としていた写真と嫁がつぶやいているのを見つけました。それは、孫がオムツをはいたお風呂上りの姿。そのつぶやきは、「あーあ、この可愛いオムツ姿をいつまで見せてくれるんだろう」改めてハッとしました。子育てに口をはさんでいないつもりでしたが、半年ほど前、オムツ外しを始める頃かと、大量のパンツを買い、さりげなく準備をしてしまっていたのです。実は娘の孫の時にもそんな感じだったので悪気も焦らせる気もなかったのですが・・・。

入園見学の時、多くの方が「オムツをしても入園できますか。頑張っているのですが、なかなかうまくいなくて・・・」と気にしてくださいませ。「入園、もちろん大丈夫ですよ。幼稚園でのおもらしも気にしないでください。あせらなくても大丈夫ですよ」といつもお伝えしています。しかし、嫁のつぶやきを見てはとしたのです。大丈夫！ではなく、幼な子を育てている今を慈しんでいる気持ちに寄り添えていただろうかと・・・。もちろん早く外したいと思っていらっしゃる方もいるでしょう。はずれている方が子どもは楽だろうなという思いもあります。しかし、子どもにとって早くオムツが外れる楽しさよりも、今を、手のかかることを愛しいと思って育てられている方が何倍も幸せだろうと思ったのです。

ばーばとしても、園長としても大反省です。若いお母さんの子育てについて世間では色々な意見を言われることもあります。ゆっくり楽しんで子育てをしているママたちは素敵です。じーじ、ばーばの意見も役に立つときもあるかもしれませんが、どうぞ気にせず信じる子育て、楽しい子育てをしてください。それでも、どうしても辛くなったり、困ったりしたら気楽に声をかけてください。一緒に考え、全力で応援します！！

